

棚田の魅力を見直し！～美しいふるさとを未来へ～

第25回全国棚田 (千枚田)サミット

10月13日(日)～10月14日(月)

全国棚田(千枚田)サミットは、中山間地の喫緊の課題である担い手不足や耕作放棄地などの解決に向けて議論することを目的に、平成7年から毎年、日本の棚田百選に認定されている地域を中心に開催されています。

中国地方で初開催となる本サミットの期間中は、全国から多くの農業関係者が長門市に集います。「おもてなし」の心で温かく迎えるとともに、棚田の未来について一緒に考えていきたいと思います。

開催概要

- 主催 全国棚田(千枚田)連絡協議会
- 主管 第25回全国棚田(千枚田)サミット長門市実行委員会
- テーマ 棚田の魅力を見直し！～美しいふるさとを未来へ～



▲公式ロゴマーク
棚田を守る思いを込めた「棚田の縞模様」をアイキャッチとし、急傾斜の山をイメージした器の中には、四季折々に変化する棚田の表情が「色」で表現されています。

オープニング

※鑑賞希望者は事務局まで問い合わせください



これまで17回の公演を重ね、延べ観客動員数が2万人を超えるなど、多くの人から愛されている油谷こどもミュージカル。団員29人で、第25回全国棚田(千枚田)サミットのオープニングオリジナルミュージカルを披露します。

事例発表



平成25年から山口県立大学国際文化学部の学生が中心となって取り組んでいる油谷宇津賀地区のプランディング研究の成果を発表します。

基調講演



■演題 関係人口と農山村再生～新しい「地方創生」へ～

■講師 小田切 徳美氏 (明治大学 農学部教授)

■内容 「関係人口」に着目し、地域外の人材と地域住民との関わりを深化・持続させることによる農山村再生の方策などについて講演します。

第1分科会

■テーマ 棚田を守る多様な「担い手」

■コーディネーター 小田切 徳美氏 (明治大学農学部教授)

■パネリスト 佐伯伴章氏(棚田清流の会)、柴岡寛瑛氏(農事組合法人植柳ファーム)、井上雄然氏(株式会社百姓庵)

■内容 担い手不足に悩む中山間地域の課題解決のため、地域の外に住みながら地域や地域の人たちと関わり合う「関係人口」に着目し、地域外からの交流・支援を増やす取組について考えます。

第2分科会

■テーマ 棚田を核とした地域振興

■コーディネーター 内田 恭彦氏 (山口大学経済学部教授)

■パネリスト 遠藤順也氏(内閣府地方創生推進事務局)、松浦奈津子氏(株式会社ARCHIIS)、大田寛治氏(NPO法人ゆや棚田景観保存会)

■内容 農業だけではなく、歴史、文化、景観、環境などの視点から中山間地域を見つめ直し、「モノづくり」や「コト起こし」を通じてファンを増やし、地域振興につながる取組などについて考えます。

第3分科会

■テーマ 地域の誇り棚田の「再生」

■コーディネーター 小川 全夫氏 (九州大学・山口大学名誉教授)

■パネリスト 荻野憲一氏(農林水産省中山間地域・日本型直接支払室)、西口和雄氏(一般社団法人上山集楽)、大汐光晴氏(本郷集落協定)

■内容 荒廃が進む棚田の保全意義を再認識し、地域で取り組む保全活動を共有するとともに、国などの補助制度を有効活用しながら遺産的農地を永続的に後世へ伝えるための方策などについて考えます。

農ガールコレクション

若者や女性などの層に新たな農業スタイルを提案し、農業に対するイメージアップを図るため、農作業着ファッションショーやミニライブを実施。今年、はるな愛さん、芹那さんをはじめ多くの華やかなゲストにより、一日限りのステージをお届けします。

サミットへの参加

- 参加資格 棚田に興味のある人であれば誰でも参加可能
- 参加費用 1人あたり3,000円
- 申し込み・問い合わせ 第25回全国棚田サミット長門市実行委員会事務局(農林課内)

TEL 27-0400



時間	内容	場所
7:30	現地見学会 ・東後畑の棚田 ・本郷の棚田 周遊観光 ・青海島・島旅陸路コース ・元乃隅神社・絶景満喫コース ・青海島・島旅海上コース	市内各所
11:30	閉会式典	ルネッサながと

現地見学会・周遊観光

棚田と日本海と漁火の景色がカメラマンを魅了する「東後畑の棚田」をはじめ、自然、歴史、文化など多くの魅力ある地域資源を体感していただくため、多種多様なプログラムを用意しています。